

## 教育再生会議が「長期休暇の分散」提言

横 平 弘

政府の教育再生実行会議が昨年6月1日、第四次提言をまとめて安倍首相に提出した。今後、文部科学省で実現に向けた検討を行う。(2007.6.1 読売新聞)。

提言の骨子は表－1のとおりで、地域・家庭・学校の連携を深めるためイベントなどを行う「教師の日」や「学校応援週間」を導入するよう求めた。その骨子について文部科学省の見解は未公表であるが、筆者の印象を若干述べてみよう。

### ①夏休みなどの長期休暇の分散化

政府は来年度(2018)から全国の公立小・中・高校の長期休暇を自治体ごとに分散化させる方針を固めた。

夏休みを5日間短縮し、春・秋の平日5日間と前後の土・日曜日と併せた9連休にすることなどを想定している(表－2参照)。

学校の休暇分散化による振替え休日取得は「キッズウィーク」と名付けて全国各地での普及を目指し、家族と一緒に有給休暇を取得できるよう、経済界にも協力を呼びかけるという。

ここで現状を顧みると、夏休みは約1ヵ月間あり、この間に既習得の学習成果は大半忘れるという危惧があつて、その対策が検討されたことがあつた。さらにこの期間、親子は職場(父)、家庭(母)、旅行(子)などで離散することが多く、親子の触れ合いの欠乏が課題であつた。春秋の1週間程度とはいえ、新たに親子の親密な関係が得られることは、家庭や地域における徳力の向上に有益となるであろう。

### ②学校と地域の結びつきを強化する「教師の日」や「学校応援週間」の導入

④「教師の日」—ユネスコがすでに制定しており、各国が独自に定めている。日本では今後期待される。

#### ⑤「学校応援週間」の導入

—これもすでに外国で実施されていることからその導入が進められたとみられる。これはPTA(父母と教師の会)が主体となって学校(教師)を応援することになれば、応援が行きすぎて教師を堕落させることとなりかねず、両者ともに注意が必要である。

現在の日本では、学校応援よりも貧困児童家庭への応援による劣等児の救済が先決ではなかろうか。

### ③部活動指導員の配置促進

教科外でありながら部活動は学校内外の熱心な教職員に依存しているのが多いとみられる。

学校内部の教員については、教科と両方の荷重負担となる結果、教科指導が手薄となる懸念が生じる。一方、外部からの指導員については強制的指導のあまり、身体上の傷害の危険性もあることから、内外指導員ともに見直しが重要とみられる。

#### ④学校事務の複数校での共同化・効率化

現在、学校事務は教員が教科研修や準備の合い間に実施している場合が多く、その分、本来の教科の作業はおろそかにされている故、複数校での事務共同化は急務である。これが教員多忙の主要因となっていることを上部に報告し、校長は実態を認識して改善案を直ちに策定すべきである。

#### ⑤小学校で英語などの教科の専科指導推進

従来、小学校では音楽はオルガン、ピアノの得意な教師に依存することが多かった。今度の英語の場合はまだ得意な教師は少なく、英会話はさらに少ないだろう。さらに小学校では日本語の文法・作文も出来ない生徒に英文法も英作文も不要であるから、小・中学校では英会話が主体となろう。そしていつでも海外訪問して、外国人と片言の会話ができることを目的とすべきであろう。

#### ⑥ネットいじめなどの対処法を学ぶ仕組みづくり

生徒の自己肯定感の向上を育む方策として、「不登校」や「経済的に困難な家庭の生徒」の居場所づくりやSNSを使った「ネットいじめ」への対処方法を学べる仕組みづくりを挙げている。しかしそれ以前に上記②の「学校と地域との結びつきの強化」を徹底させていれば、この問題は生じないはずである。

事件が明かるみになって新聞沙汰になれば、担当教師は“全く気付かなかった”と責任回避するが、今後は校長とともに担当教師にその責任を認めさせた上で直ちに辞職させるべきであると考ええる。

最後に「教科指導」について筆者が近年体験したエピソードを述べよう。

ある日曜日の午前、孫（小学5年生）の授業参観に親の代理で出席した。

クラスの代表（女子）が議長となって教壇に立ち、各人のイスに座ったクラス全員を相手に討議を進行させた。担任は窓側に立ち、参観者は後部に立った。

討議は30分程度で終わったが、その間、担任は一言も発言はなかった。まともな教育者であれば、“最後の取りまとめ”や生徒への“注意事項”などが必須のはずである。これが唯一期待されるであろう。

参観者の立場でみれば担任教師の「教育力の欠如」とみて当然であり、また参観者（父母）の立場をも甘く見すぎた無礼教師でもあったと言えよう。教育の場で非常時の無礼は許さ

れない。従って担当教師には校長（監督責任）とともに当分の期間、停職を課すべく、教育委員会に提訴したい処であった。

<補筆>

高年齢の読者であれば「6・3・3・4」制度発足直後の教員不足時代に“はびこった”「デモ・シカ先生㊤」や「代用教員㊦」の用語を記憶されているであろう。

上記の担当教師は先輩教師から㊤か㊦を受け継いだその“名残り”とも言えそうである。戦後初期の教育遺産(?)がまだ生き残っていたとは、筆者にとっては意外な驚きであった。

(表― 1)

|                       |
|-----------------------|
| <b>教育再生実行会議の提言 骨子</b> |
|-----------------------|

| ＜家庭や地域の教育力向上＞                                                                                                                  |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夏休みなどの長期休暇の分散化</li> <li>・ 学校と地域の結びつきを強める「教師の日」や「学校応援週間」の導入</li> </ul>                 |
| ＜教師の負担軽減＞                                                                                                                      |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部活動指導員の配置促進</li> <li>・ 学校事務を複数校で共同で行うなどの効率化</li> <li>・ 小学校で英語などの教科の専科指導を推進</li> </ul> |
| ＜子どもの自己肯定感の向上＞                                                                                                                 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ネットいじめなどの対処法を学ぶ仕組みづくり</li> </ul>                                                      |

(表― 2)      来年度からの公立学校での  
新たな長期休暇のイメージ

2018 年 8 月

| 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |    |    |

夏休みを 5 日間短縮

2018 年 11 月

| 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    |    |    |    |    | 3  | 4  |
| 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |

他の月の月～金に移し、長期休暇が可能に  
どこに移すかは自治体ごとに判断

## 新学習指導要領「地理探求」に向けての授業例～「1日観光ガイド」プラン

藤女子中学校・高等学校 非常勤講師 大久保 雅弘

### はじめに

第460回地理サークル例会で、小樽潮陵高校の金森先生、北翔大学の菊地先生から「新学習指導要領」について報告がありました。「観光産業」は、現行の地理B(4単位)の中で2章資源と産業、6節第3次産業で扱われていましたが、地理探求(3単位)ではA現代社会の系統地理的考察、3章交通・通信・観光となり、内容が充実します。2020年東京オリンピック開催や国土交通省の訪日旅行促進事業が背景にあると思います。

「新学習指導要領」地理探求の内容は次の通りです。

#### A 現代社会の系統地理的考察

##### (3) 交通・通信、観光

場所や空間的相互依存作用などに注目して、課題を追及したり解決したりする活動を通じて、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識を身に付けること。

(ア) 交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光に関わる諸事情に基に、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、交通・通信、観光に関わる問題の現状や要因、解決に向けた取組などについて理解すること。

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。

(イ) 交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光に関わる諸事情について、場所の特徴や場所の結び付きなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現すること。

昨年度の高校1年生地理授業で「日本の観光産業」のところで「1日観光ガイド」プランを実施しました。今回は、このテーマ学習の内容を簡単に紹介します。

昨年12月上旬に台湾の修学旅行生(カトリック系高校)が来校し、高校1年生と交流する機会がありました。藤女子高校では第二外国語(中国語・韓国語等)の授業は実施していませんが、中国系の生徒から中国語の挨拶を教えてもらい、交流会に張り切って参加した生徒がいました。

冬休み直前に「札幌の観光」を紹介するビデオ(ミュンヘンクリスマス市・さっぽろ雪まつり)を視聴してから、札幌市の観光地図を全員に配布しました(日本語、希望者には英語・繁体字)。冬休み明けにコンピュータ教室で授業を行いました。情報の授業でWordを学習している学年なので、Wordで作成し共有フォルダ(生徒全員が閲覧可能)に保存させました。



台湾新竹市曙光女子高級中学と藤女子高校1年生の集合写真



書道教室での交流

## 生徒配布資料(その1)

### 4年 地理冬休みの宿題

冬休み明けにテーマ学習「ぶらりサッポロ～1日観光ガイド」を実施します。  
…海外からの高校生に札幌を紹介するコースを考えてみましょう。  
時計台・テレビ塔・赤レンガという定番コースではなく、美術館巡り、博物館巡り、円山公園周辺ぶらり歩き、スイーツ巡りなど個性的なコース大歓迎。

1年生の時の環境地図と同じく、それぞれ違ったテーマになりますので、テーマ決めが大切です。

Wordで簡単な略地図と画像の取組みを練習した後、実際の作業に入ります(コンピュータ室で2時間ほど作業)。A4版2枚程度にまとめましょう。

#### ⇒このテーマ学習の意義

現在、インバウンド(訪日外国人観光客)が急増しており、札幌市では観光ボランティア(市役所・商工会議所)・通訳ボランティア(国際プラザ)の養成に力を入れています。札幌市は道内小中学校、道外高校生の修学旅行先として人気があり、今後は海外からの修学旅行生が増える可能性があります。

高校生向けのコースが必要です。君たちのプランが実際に採用になるかもしれませんよ。

#### ⇒下調べの参考資料。

札幌市 札幌観光地図(日本語、英語、簡体字、繁体字、韓国語、タイ語が発行)  
札幌商工会議所「サイトで札幌」モデルコース(原型は藤女子の野外観察)  
時計台とテレビ塔のパンフレットのコピー  
後は各自のスマホ・PCで各観光施設を検索(ほとんどウェブサイトがあります)。

⇒観光ボランティアの実際を見学したい人は、次の日時にどうぞ(大久保担当)。

24日(日)9:30～12:00 JR札幌駅北口外国人観光案内所(主に道案内)

26日(火)9:30～13:00 札幌テレビ塔展望台(展望台から見える景観の説明)

1月の日程は未定。



## 生徒配布資料(その2)

テーマ学習「ぶらりサッポロ～1日観光ガイド」

参考例

テーマ( ドニチカキップ 520 円でまわる札幌 )

季節( 2月上旬 雪まつり )の頃

どこの国の高校生か( 台湾から札幌に初めて来た女の子 )

スケジュール(9:00JR 札幌駅スタート→昼食→17:00 札幌駅解散)

午前中

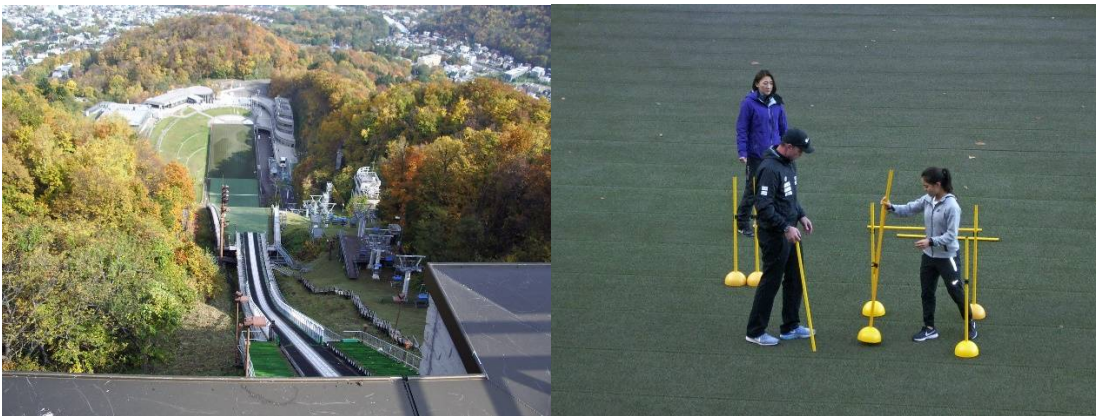
9:00 (JR 札幌駅)→(駅前通)→(北海道庁旧本庁舎)→(札幌市時計台)  
→(さっぽろテレビ塔)→(大通駅)→(地下鉄東西線)→(宮の沢駅)  
→(白い恋人パーク)→(宮の沢駅)→(地下鉄東西線)→(円山公園駅)

昼休み

12:00～13:00(昼食 六花亭円山店 2F レストラン)

午後

13:00(円山公園駅)→(JR バス)→(大倉山展望台・札幌オリンピックミュージアム)  
→(JR バス)→(円山公園駅)→(円山動物園)→(北海道神宮)  
→(地下鉄東西線)→17:00(JR 札幌駅)



大倉山展望台から見たジャンプ台。平昌オリンピックに向けて練習中の高梨沙羅選手。

見学場所の写真かイラスト(ウェブサイトのコピーでOK)



## 見学場所の紹介(札幌観光地図の説明そのまま)

### 北海道庁旧本庁舎(国指定重要文化財)(無料)

「赤レンガ」の愛称で親しまれている。アメリカ風ネオ・バロック様式のれんが造りで明治 21 年に建てられた。内部は樺太関係資料館や道立文書館などとして一般開放されている。

### さっぽろテレビ塔(展望台まで高校生 600 円)

高さ 147m。地上 90m の展望台からは 360 度のパノラマ・ビューが広がる。「日本新三大夜景」に選ばれた夜の景色も美しい。

### 札幌市時計台(国指定重要文化財)(高校生以下無料)

札幌農学校演武場として明治 11 年に建築。中には時計台の歴史パネルや、同型の時計機械も展示。向かいの MN ビル 2 F に撮影テラスあり。

### 白い恋人パーク(大人 600 円)

白い恋人の製造ラインの見学や、お菓子作りなどが楽しめる。春から秋にかけてローズガーデンに色とりどりのバラや季節の花が咲き誇る。

### 大倉山展望台・札幌オリンピックミュージアム(リフト往復 500 円・大人 600 円)

大倉山ジャンプ競技場内には「山頂展望台行きリフト」のほか、ウィンタースポーツの歴史資料の展示やスキー・ジャンプなどウィンタースポーツの疑似体験が可能な「札幌オリンピックミュージアム」も併設されている。

### 円山動物園(大人 600 円)

約 170 種類の動物を見学できる動物園。平成 28 年にオープンした新施設「アフリカゾーン」では、キリンが広い展示場をゆったり歩く様子を観察することができる。特に、カバが水中をダイナミックに泳ぐ様子は必見！

### 北海道神宮

明治 2 年明治天皇の詔より「開拓三神」が祀られたのが創祀。春には桜と梅が同時に咲く美しい風景となり、花見で賑わう。正月の初詣は、開拓功労者を祀る「開拓神社」を合わせて参拝するのが一般的。

高2地理選択者(26名)の「1日観光ガイドプラン」一覧

|   |                       |
|---|-----------------------|
| A | 未提出                   |
| U | 未提出                   |
| K | 札幌ラーメン食べ旅             |
| K | 未提出                   |
| S | 未提出                   |
| M | 未提出                   |
| Y | 西区・中央区1日観光            |
| O | 見本と同じ                 |
| S | 冬を <sup>タシナ</sup> 嗜む  |
| T | 未提出                   |
| T | 札幌を楽しみながら学ぼう          |
| T | 西区自然満喫ツアー             |
| M | 時計台とジャンプ台             |
| O | 札幌を楽しむ！               |
| N | 大通公園周辺のぶらり旅           |
| H | 札幌のスイーツ               |
| H | タイトル未定                |
| R | アイヌ文化などの資料館巡り         |
| I | 藻岩山スキー場               |
| I | 食の旅                   |
| O | 札幌おすすめグルメスポット         |
| O | 未提出                   |
| K | 時計台と北海道庁旧本庁舎          |
| K | 北海道の女子高生がオススメする観光スポット |
| O | カフェとかスイーツめぐり          |
| Y | 北海道神宮を満喫する            |

(授業の反省)

当初は2時間で実施する予定だったが、期末試験に向けて問題集説明のため、1時間に短縮した。1・2組の未提出が多いのは、連絡が徹底しておらず、配布した資料を持参しない生徒が多かったため。やはり2時間確保しないと完成は難しい。

# 北海道の女子高校生がオススメする 観光スポット

## 大通り公園

札幌市の中心部を約 1.5km に渡って続くグリーンベルトが、街づくりの基点となった大通



公園だ。公園の一番東側にはテレビ塔がそびえ立ち、公園内は雪まつりをはじめとした春夏秋冬さまざまなイベントが開催されている。今現在は雪まつりが行われている。どの雪像もハイレベルなものとなっている。

## 千・力・ホ

1日、約8万人が利用するスタイリッシュな地下空間だ。JR札幌駅から中心部の大通までを一直線でつなげた「千・力・ホ」は、夏場は1日で5万人。冬場はなんと8万人



もの人が利用する歩行者専用の地下通路。「赤レンガテラス」や「大通ビッセ」など、人気のグルメ・ショッピングスポットに直でアクセスできる。天候や信号待ちの時間にも左右されないのも、多くの人を使う理由。道産食材の販売やアート系イベントなども多数開催されている。ここを通過して次のスポットに行く。

## 元祖サッポロラーメン横丁

昭和 26 年、札幌市中央区南 5 条西 3 丁目の東宝公衆横にできた「ラーメン横丁」大きなネオン看板が有名だ。各店それぞれ違った工夫を施した、10 店舗以上のラーメン屋展が並んでいるため、目移りしてしまう。観光客にはもちろんオススメしたいスポットのひとつである。北海道の魚介類が入った特製ラーメンが個人的にオススメ。



### 引用ウェブサイト

<<http://www.tabirai.net/s/sightseeing/feature/sapporo-kanko-selection.aspx>>

<<http://sapporo-kankou.jp/spot/2/>>

<<http://toyota.jp/odekake/spot/2428/>>

## 食で楽しむサッポロ

一緒にサッポロぶらり、しませんか。

サッポロぶらりするにあたって・・・

スケジュール：大通りのテレビ塔前スタート→昼食→札幌駅解散

(当日までにもし行きたいところがあれば伝えてください。)

まずは今のところ、ぶらりしようかと考えている場所を紹介します。

### まずはここ！二条市場

明治初期に、石狩浜の漁師が新鮮な魚を売り始めたのがきっかけで開設したといわれる二条市場。かつては創成川の対岸、西1丁目から東2丁目にかけて、ずらりと魚の市場が並び、次第にそば屋や居酒屋、青果店などが集まり現在の基礎となった。一世紀以上の時間が流れた今も、市民の台所として健在。街の中心部に位置する立地の良さも手伝い、カニやホタテなど北海道土産を求める観光客でにぎわう。また、市場内に個性豊かな飲食店が多数入居する「のれん横丁」などの雑居ビルがあり、今や円山、狸小路にならぶ人気のグルメスポットになっている。



### 北菓楼 本館

札幌で初の北菓楼の路面店。北菓楼の洋菓子、和菓子がほぼそろっており、札幌本館限定商品もある。大正15年に建てられた歴史的建造物、北海道立文書別館を世界的建築家、安藤忠雄氏の設計で知的にモダンに演出されている。北海道土産にここはかかせない。きっと喜ばれるに違いない。

### 麺屋 彩未

札幌はラーメン激戦区。市内にあるラーメン店は500軒とも、1,000軒とも言われている。その中でも、毎日行列ができる超人気店のうちの 하나가、ここ「麺屋 彩未(さいみ)」だ。「麺屋 彩未」のラーメンは、味噌、醤油、塩、辛味噌があるが、一番人気はもちろん味噌。なんと、来店客の約8割もの人が味噌ラーメンをオーダーするそう。札幌市民が愛す、至極の一杯を是非食べてほしい。

引用ウェブサイト <[http://www.sapporo.travel/find/shops/nijo\\_fish\\_market/](http://www.sapporo.travel/find/shops/nijo_fish_market/)>

<<http://www.kitakaro.com/ext/tenpo/sapporohonkan.html>>

テーマ学習「ぶらりサッポロ～1日観光ガイド」

テーマ(西区自然満喫ツアー)

季節(7月下旬 夏休み)の頃

どこの国の高校生か(台湾)

スケジュール(9:00JR 札幌駅スタート→昼食→17:00JR 札幌駅解散)

午前中

9:00(JR 札幌駅)→(地下鉄大通駅)→(地下鉄宮の沢駅)→(バス福井4丁目)→(徒歩福井緑地)  
→(徒歩五天山公園)

昼食(五天山公園 バーベキュー)

午後

(五天山公園)→(バス福井4丁目)→(地下鉄宮の沢駅)→(白い恋人パーク)→(地下鉄宮の沢駅)  
→(地下鉄大通駅)→17:00(JR 札幌駅)



#### 福井緑地(無料)

札幌市西区にある自然豊かな緑地。テニスコートやコンビネーション遊具などが設置されているので小さい子供でも楽しめる。

また、札幌市では珍しく川遊びを楽しむことができるスポットで、緑地のすぐそばを流れる左股川では、多種多様な水生生物を見ることができる。

#### 五天山公園

札幌市西区の採石場跡地にある総合公園。山々に囲まれた約25haの敷地に、バーベキューを楽しめる炊事広場、遊具、パークゴルフ場など様々な施設がある。

参考ウェブサイト [www.nankoen.co.jp](http://www.nankoen.co.jp)



# 札幌観光ガイド

## 〔北海道神宮を満喫する〕 季節～いつでも

| 目的地       | 住所               | 備考                  |
|-----------|------------------|---------------------|
| 札幌駅       |                  | 地下鉄での移動 大通で東西線に乗り換え |
| 円山公園駅     |                  | 札幌―円山 大人 250円       |
| 北海道神宮     | 札幌市中央区宮ヶ丘 474    | 3番出口より徒歩 15分        |
| 六花亭 神宮茶屋店 | 北海道札幌市中央区宮ヶ丘 474 |                     |
| 神宮の杜 白鹿食堂 | 札幌市中央区宮の森 1239-1 |                     |

## 概要

### 説明

北海道神宮を中心に、北海道土産の定番「六花亭」で判官さまを食べ、昼食は漬物バイキングと中華粥で有名な白鹿食堂で胃に優しいお粥を食べる、約半日のコース。

## 詳細

### 北海道神宮

- 北海道神宮は、1869年、「開拓民たちの心のよりどころに」と、明治天皇が北海道に「開拓三神」を祀るよう詔を出したのが始まり。当時、札幌市街の設計に着手した開拓判官・島義勇（しまよしたけ）により、三方を山に囲まれ一方は平野に開けている円山の地に社殿を造営することが決められた。神道における神様をまつる施設の存在は、原生林を切り拓く苦難に立ち向かう開拓民たちの精神的な支えであり、人が集って語り合う場所となった。1964（昭和39）年には昭和天皇の御裁可（ごさいか）を得て明治天皇を御増祀（ごぞうし）、現在は四柱の神を祀る。北海道の発展と人々の幸せを見守る守護神は、初詣に始まり、厄祓い、節分、婚礼などで道民の暮らしに今も深く関わっている。自然豊かで、野生のエゾリスが顔を出す境内は、春になると桜と梅が同時に開花し、花見客で賑わいを見せる。

### 〔参拝コース〕



- ・第一鳥居は北一条通りにあり、写真は第二鳥居。
- ・この鳥居から入ると恋愛運が不安定になるとも言われている。恋愛祈願をしたい方は第三鳥居または円山公園口鳥居から入る事をお勧めします。第三鳥居は金運にご利益があるとも言われている。

・北海道神宮の大きな特徴は、この大鳥居が北東を向いている事です。大鳥居が北東を向いているのは大変珍しく、開拓当時に樺太、千島に進出を進めていたロシアに対する守りという意味があるそうです。境内のパワースポットとしてこの「鳥居」が最も有名です。金運アップは第三鳥居。

## 六花亭



・参拝者の休憩所にもなっている六花亭の神宮茶屋店。店内には、セルフサービスのお茶(温かいお茶、または冷たいお茶)があり、無料でいただくことができます。有名なマルセイバターサンドや雪やこんこなど品揃え豊富。

判官さまは店内で焼かれ、熱々の状態で手渡されます。生地にはそば粉を使用し、中は甘いあんこ、外はもちりとしたお餅とカリッとした焼き目……とても美味しいです。ひとつ100円。



## 神宮の杜



## 白鹿食堂

・神宮駐車場の隣にあるお粥専門店。基本のメニューは「薬膳粥(980円)」、「中華そば(880円)」、「韓国そば(880円)」の3種類。こちらには漬物の食べ放題と和菓子のモナカがついていますが、+500円のセットにすると「シューマイ」、「春巻き」、「ドリンクバー」がついてきます。

とろとろな口当りに優しい塩加減のお粥は胃に優しいです。お米は粘りの少ないきらら397を使用。鶏がらスープ、干し貝柱、鰹節、煮干の粉、昆布と一緒に白米から蒸し器で炊き上げているそう。



安全に気をつけて札幌観光をお楽しみください！



引用ウェブサイト [www.sapporo.travel/find/culture/hokkaido\\_shrine/](http://www.sapporo.travel/find/culture/hokkaido_shrine/)  
<https://www.travel.co.jp/guide/article>  
<https://hokkaido-child.com/hangansama>



## ま と め

「1日観光ガイドプラン」は、コンピュータ室で2時間授業の予定でしたが、学年末試験に向けて問題集解説の時間が必要になり、実際には1時間しか実施できませんでした。このため、冬休み中に原案を考えてきた生徒は完成しましたが、それ以外は未提出となりました。スマホと違い、PCの操作に不慣れな生徒もいるのでやはり作業時間は最低2時間以上必要です。

現在、北海道内の公立高校・私立高校は、少子化の影響で学級減が進行しており、情報の授業でコンピュータ室を利用する時数が減少しています。逆にいうと、コンピュータ室を他教科が利用することが可能です。生徒は情報の授業でWordの入力等を学んでおり、基本的な操作方法を教える必要はなく、比較的簡単に授業を実施できます。

観光地図の読み取り、ネットによる観光地の検索、公共交通機関時刻表の利用、現地での下調べだけではなく、Word入力、将来的にはGIS(地理情報システム)による観光コースの表示、PowerPointによるプレゼンテーションなどが想定されます。

「1日観光ガイドプラン」は、教師・生徒ともに気軽に実施できるテーマ学習ではないかと考えられます。

(引用・参考ウェブサイト)

<https://www.facebook.com/藤女子中学校高等学校-964115590401924/>

国土交通省観光庁 <http://www.mlit.go.jp/kankocho/shisaku/kokusai/vjc.html>

札幌商工会議所観光ボランティアガイドの会「サイト DE さっぽろ」[www.sight-de.com](http://www.sight-de.com)

(最終閲覧 2018 年 4 月 5 日)

## 2017 年度 札幌地理サークル 会の消息

|                                                                |                                                                                                                                                                                                            |
|----------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第 456 回 研究発表, 総会<br>6 月 6 日(火)18:00-19:30<br>リファインドコーヒー        | 1. 報告<br>Web 版『札幌地理サークル会誌』について<br>大久保雅弘(藤女子・非)<br>会誌第 50 号の内容紹介<br>各著者<br>2. 2017 年度総会                                                                                                                     |
| 第 457 回 講演<br>6 月 25 日(日)13:00～16:00<br>北海学園大学 7 号館 D40<br>番教室 | 講演<br>高橋伸幸(北海学園大): ポリビア紀行<br>[共催]北海道地理学会春季学術大会                                                                                                                                                             |
| 第 458 回 バス巡検<br>11 月 5 日(日)8:55～16:00                          | 巡検<br>「江別における地形(防災), 地域産業の地域的特色を知る」<br>[共催]北海道地理学会, 北海道教育地図研究会<br>コース 札幌駅北口前→活断層地形→煉瓦工場→EBRI(旧<br>煉瓦工場・昼食)→野幌地区の地形歩き→上江別地区の排水<br>機場 →江別河川防災ステーション→小麦畑→江別製粉(見<br>学)→JR 札幌駅北口前・解散<br>案内: 横山光(北翔大), 菊地達夫(北翔大) |
| 第 459 回 講演<br>2 月 21 日(水)18:30-20:00<br>リファインドコーヒー             | 研究発表<br>集落地理の教え方ー屯田兵村ー<br>金森正郎(小樽潮陵高, 小樽商科大・非)                                                                                                                                                             |
| 第 460 回 研究発表<br>3 月 13 日(火)18:30-20:00<br>リファインドコーヒー           | 研究発表<br>新学習指導要領案を読むー「内容の取扱い」を中心にー<br>金森正郎(小樽潮陵高)<br>新学習指導要領ー中高の接続を見据えてー<br>菊地達夫(北翔大)                                                                                                                       |

会 誌 第 51 号

平成 30 年 5 月

札幌地理サークル

会 長 山内正明(東区北 25 条東 5 丁目 1-1) [td834777@fb3.so-net.ne.jp](mailto:td834777@fb3.so-net.ne.jp)

企画・案内 金森正郎(小樽潮陵)(白石区菊水上町 4 条 3 丁目 51 番地 1) [kmasao@plum.ocn.ne.jp](mailto:kmasao@plum.ocn.ne.jp)

会誌担当 大久保雅弘(藤女子非常勤講師)(中央区南 7 条西 24 丁目 3-15-302) [moasa@live.jp](mailto:moasa@live.jp)

ウェブサイト: <http://chiricircle.michikusa.jp>